

対象疾患名胃癌

申請レジメン名CAPOX(130)+ZOL

放射線治療併用

□有

☑無

1コースの目安1コース21日

催吐リスク中等度

根拠文献Nature Medicine
2023;29:2133-2141

投与回数上限

□有(回)

☑無

レジメン内容

No.	抗がん剤名 (溶解液等を含む)	標準的投与量	投与量注釈	投与方法	投与時間 (投与速度)	上限量	Day																					
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
	カロナール錠200mg	3錠		内服	ピロイ投与30分前		○																					
1	大塚生食注	100mL		点滴静注	ライン確保・ フラッシュ用		○																					
	パロノセトロン点滴静注バッグ アロカリス点滴静注 デキサート注射液 ボララミン注	0.75mg/50ml 235mg 9.9mg 5mg		中心静注	30分		○																					
2	生理食塩液	50ml		点滴静注	5分		○																					
3	ピロイ点滴静注 生理食塩水	(初回)800mg/㎡ (2回目以降)600mg/㎡ 500ml	*フィルター付きライン使用 *1V当たり注射用水5mlで溶解 * 2mg/mlになるように調製	点滴静注	別途指定された速度で投 与		○																					
2	生理食塩液	50ml		点滴静注	5分		○																					
4	オキサリプラチン点滴静注液 大塚糖液5%	130mg/㎡ 250mL		点滴静注	120分		○																					
5	カベシタピン錠	1000mg/㎡/回		内服			朝 タ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
6	デカドロン錠0.5mg	4mg/day		内服				分2	分2																			

注意事項
* レジメン名は、似た名称を避けるため変更することがあります。
* このシートは1コース分が記載されています。
* 1回投与量の上限がある場合には上限量が記載されます。

備考(化学療法に必ず併用される特殊な手技・化学療法の中止基準)
デキサメタゾンは、耐糖能等によって適宜増減
ゼローダ錠は2週間内服、1週間休薬。
* 1V当たり日本薬局方注射用水5.0mLにより溶解し、20mg/mL。
* フィルター付きライン使用
* 室温で希釈後6 時間以内に投与を完了すること
* 初回: 開始～10分 25ml/hr→10～20分 50ml/hr⇒20～30分 75ml/hr→30分～1hr 75ml/hr→1～2hr
150ml/hr→2hr～ 300ml/hr (★投与速度は変更されることがあります)
* 2回目以降 75ml/h(最初の30分間)→150ml/h(それ以降)